

甲斐市教育委員会第8回定例会議事録

- 1 日 時 令和2年11月26日(木)午後1時30分
- 2 場 所 甲斐市役所 新館2階 防災対策室
- 3 開 会 午後1時30分
- 4 出席者 【教育長】宮坂雄次郎教育長
【委 員】長田明美職務代理者 小林啓子委員
金子初男委員 中込正久委員
【説明員】山田洋教育部長 名取藤吾教育総務課長
興石信学校教育課長 大寫正之生涯学習文化課長
保坂義実図書館長 早川英彦給食センター長
萩原和美施設管理係長 窪田美世学事係長
- 5 傍聴人 なし
- 6 事務局 森川嘉亮教育総務係長 柴崎唯教育総務係員
- 7 前回議事録の承認 令和2年度 第7回定例会議事録 「承認」
- 8 現場視察
 - (1) 敷島中学校職員室改修工事並びに小中学校校内LAN整備及び電源キャビネット設置工事
 - (2) 社会体育施設体育館等LED化工事(双葉体育館)
- 9 教育長からの報告
- 10 議 題
議案第1号 令和2年度要保護・準要保護児童生徒の認定について
- 11 その他
 - (1) 食物アレルギーによる給食全停止者に対する学校給食費補助金交付要綱の制定について
 - (2) 個別施設計画(学校教育系施設「学校給食センター」)の策定状況(中間報告)について
 - (3) 個別施設計画(市民文化系施設)の策定状況(中間報告)について
 - (4) 個別施設計画(スポーツ・レクリエーション系施設「スポーツ施設」)の策定状況(中間報告)について
 - (5) 個別施設計画(社会教育系施設)の策定状況(中間報告)について

(6) 12月の行事予定について

12 閉 会 午後4時30分

【 現地視察 敷島中学校職員室改修工事並びに小中学校校内LAN整備及び電源キャビネット設置工事・社会体育施設体育館等LED化工事（双葉体育館） 】

○開 会

事務局 開会を宣する。

○あいさつ

教育長 24日から4日間市職員の採用面接官を務めました。さらに、若手市職員で組織した「スマート甲斐ターゲット 2025-2040」の発表会にも立ち会いました。

若者たちの、柔軟ではつらつとした発想、慣例とか前例とかにとられない発信力にただただ驚き、感心しました。

先日の自治会連合会の役員との意見交換会で、「市内に住む5896人の児童生徒が、何十年か後に役員の皆様と同じように、甲斐市を育てる人材となり、活躍する姿を想像すると、胸が躍ります。」と話したのですが、子どもたちに後事を任せるばかりでなく、気後れせず、積極的に新しい技術や考え方を自分のものにしていく姿勢や努力が大切だと思いました。

○教育長報告

教育長 それでは、11月の諸報告をさせていただきます。主なものについてご報告申し上げます。

5日、午後2時から、第17回B&G全国教育長会議が港区笹川記念会館で開催されました。会議には、コロナ禍でしたが、北海道から沖縄まで89名の教育長等が出席しました。ICTに係わる講演が中心でした。

6日、株式会社レイコー様からの学校図書贈呈式を行いました。平成27年度から、毎年100万円分の本を16校に寄付していただいております。本を選ぶのは、各学校の司書です

11日、笛吹市役所で予定された県都市教育長会秋季研修会が、新型コロナに児童・生徒を含めた学校教育関係者の感染によって中止となりました

した。5月の陽性者発生を経験している甲斐市でも、マニュアルを作成しているとはいうものの、対応に危惧を感じているところです。

以上、11月の諸報告とさせていただきます。

教育長 議題の審議に入ります前に、議題第1号「令和2年度要保護・準要保護児童生徒の認定について」は、個人情報に関する事項が含まれます。したがって、甲斐市教育委員会会議規則第15条の規定により、議題第1号を非公開とすることについてお諮りします。

非公開とすることにご異議はございませんか。

一同 異議なし。

教育長 ご異議がありませんので議題第1号は非公開といたします。

【ここから非公開】

○議題

議案第1号 令和2年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

教育長 1号議案は、これで終了いたします。

非公開とした議題第1号「令和2年度要保護・準要保護児童生徒の認定について」の審議が終わりましたので、これより公開とします。

【ここから公開】

○その他

(1) 食物アレルギーによる給食全停止者に対する学校給食費補助金交付要綱の制定について

事務局 (資料説明)

教育長 何か質問等ございますか。よろしいですか。

一同 異議なし。

(2) 個別施設計画(学校教育系施設「学校給食センター」)の策定状況(中間報告)について

- (3) 個別施設計画（市民文化系施設）の策定状況（中間報告）について
- (4) 個別施設計画（スポーツ・レクリエーション系施設「スポーツ施設」）の策定状況（中間報告）について
- (5) 個別施設計画（社会教育系施設）の策定状況（中間報告）について

事務局 (資料説明)

事務局 (資料説明)

事務局 (資料説明)

事務局 (資料説明)

委員 文化施設等を将来的に統合するという計画はあるのでしょうか。

事務局 市民文化系施設と社会教育系施設の敷島・双葉図書館については、統合するという具体的な案はありませんが、将来的には複合施設として検討していくことになります。

委員 今は、3つあって上手に回っていると思うのですが、それが集約されると1つしかなくなってしまいます。地域の文化施設は人が集まる場所ですので、図書館を集約するというのはどうでしょうか。

先日、テレビを見ていたところ、甲府では広いのに一つしか図書館が無いので図書館バスが市内を循環で回っているという話を聞きました。管理が大変だということかもしれませんが、大きな支障があるので しょうか。

事務局 図書館につきましては、全国的な基準の1つに、1学校1図書館という大きな基準が設けられています。

甲斐市は3図書館ということで、学校の数からすると基準が満たされていないのですが、将来的な考え方につきましても、特段現段階で具体的な話があるということはありません。

こちらの施設計画と合わせた中で検討するという内容でご理解いただければと思います。

委員 希望とすれば、これから高齢化の社会になるので、施設の集約化はせず、現状維持をしていただきたいと思います。それが良くないというのであれば、もっと利便性のある所へ図書館を作るしかありません。財政の問題もあるとは思いますが、上手に折り合いをつけていただければと思います。

委員

それぞれ長寿命化に向けて、方針としては定期的な点検や施設の劣化状況等を確認しながら順に改修を目指していくということが決まっています、大変大事なことだと思います。給食センターにしても図書館にしても将来的には集約化を含めた施設のあり方を検討するということですが、長期的な見通しの中では複合施設や同じような施設を統合することも目指すべき方向ではあると思います。しかし、地域の住民たちの利活用できる施設であることも考えていただければと思います。

委員

市民文化系施設の中で、双葉公民館の後期の概算対策費用が 83,639 千円と機械設備の予算が計上されていますが、双葉公民館の屋上に室外機が置いてあり、各室の空調が老朽化していて、苦勞した覚えがあります。

この予算の中には空調設備は入っているのでしょうか。建築当初は蓄熱設備で冷暖房をしていたのですが、その装置自体が老朽化しており、応急手当のような形でやっていたと思います。

また、給食センターの関係ですが、敷島と双葉の今後の見通しについて、当然老朽化に伴っての長期的な見通しだと思いますが、その中に児童生徒数の推移も影響してくることと思いますし、近隣施設に対する環境面もあると思います。その次に「アレルギーへの対応を考慮しながら」とあります。実は現場では食物アレルギーの子どもが増えていて、給食センターで対応をしなければならなくなっています。アレルギーへの対応の考慮というのは、統合することでメリットが生まれるのか、配慮をしながら統合しなければならないという意味合いなのかを教えてくださいたいと思います。個人的には別々の方が個々の子どもたちへの対応はしやすいのではないかと思います。

事務局

双葉公民館のご質問についてお答えします。対策費用の概算の令和6年度以降の機械設備の項目ですが、双葉公民館の冷暖房・空調機につきましてもはだいぶ調子がよろしくないという話を聞いております。空調関係も計画に含まれております。

事務局

児童生徒数につきましては、極端に増加・減少する傾向はありませんので、しばらくは今の状況のまま推移すると考えられます。施設につきましては、双葉が 20 年、敷島が 17 年ということで、施設的には決して

古い建物ではありませんので、対応年数はまだまだございます。ここに書かれているのは、いずれ児童生徒数が減少して施設を一つにした方が効率的だとなった場合を考えております。その時に、アレルギーにつきましても残念ながら現施設ではアレルギー対応できるスペースがございませんので、全く対応を行っていないというのが現状でございます。

今後、施設を集約する際は、新しい施設としてアレルギー対応をできるような施設を検討したいという希望を記載させていただいております。

委員

先ほどからお話が出ております個別施設計画における施設の集約化についてですが、具体化していないということで安心しています。

私も最低でも現状維持でお願いしたいと思います。

やはり、図書館にしても、近いから行けるという体に障害を持った方、高齢者の方、子育て中の方などの希望にこたえるためには現状維持では是非、お願いしたいと思います。

事務局

皆様の残しておいてほしいというご意見は重々分かりますが、公共施設総合管理計画があります。その計画では、公共施設を20パーセント削減していくものになっております。

バブル期に各自治体があちこちに施設を建てて、それを維持していくのに大変お金がかかっており、建て替えの時期も近づいてきたことで、国から施設の管理維持を見直すよう動きがありました。そこで、施設の集約化、統合、廃止を検討することとなりましたので、残すということも必要ですが、財政的な問題もあり、もともとの計画では20パーセントの削減という大きな目標があるということも申し添えたいと思います。

教育長

目標年度はあるのでしょうか。

事務局

令和28年度までが計画年度です。

委員

人口の推移も関わってきますからね。

教育長

そうですね。その他、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同

異議なし。

(6) 12月の行事予定について

事務局

(資料説明)

教育長

なにか、ご質問はありますか。よろしいですか。

一 同 異議なし。

○閉 会

事務局

本日、本定例会に付議された議案の審議を全て終了したので本定例会の閉会を宣する。

閉会時間 午後 4 時 30 分